

signia

Life sounds brilliant.

Styletto X 取扱説明書



医療機器のクラス：管理医療機器

一般的名称：耳かけ型補聴器

販売名：補聴器 Xシリーズ

形 式：Styletto X

機械器具73 補聴器

管理医療機器 耳かけ型補聴器 (JMDNコード:34671000) /
耳鳴マスク(JMDNコード:30899000)

販売名: 補聴器 Xシリーズ (形式: Styletto X)

【禁忌・禁止】

<併用医療機器>

「相互作用の項参照」

MRI 検査をおこなう場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください。[誘導起電力による局所的な発熱で火傷のおそれがあります。また、磁気により本製品がMRI装置に吸着されたり、故障する可能性があります。]

形 式	寸 法 (mm)			重量 (g)
	A	B	C	
Styletto X	37.7	6.7	7.7	2.5
miniPocket	57.5	34.0	12.8	15.0
充電ケース (Styletto X用)	70.5	49.9	29.5	51.0

許容公差 $\pm 1.0\text{mm}$ 、 $\pm 1.0\text{g}$

【形状・構造及び原理等】

a. 構成 本体 外観図

■ リモコン
miniPocket■ 充電ケース
Styletto X 用

b. 直接体に接触する部分の組成

・ケース	ABS樹脂
・ミニレシーバ	ポリアミド樹脂
・ドーム	シリコン樹脂

c. 充電式リチウムイオン電池

動作電圧 1.3V 1個

駆動時間 約19時間

(駆動時間は、使用条件によって異なります)

d. 原理

補聴器機能時は、音を増幅して耳に伝える。

耳鳴マスク機能時は、ノイズ音を発生させ耳に伝える。

【使用目的又は効果】

本器は、耳に装着して難聴者が音を増幅して聞くことを可能とするものであり、ノイズ音を発生し耳鳴りによる不快感を軽減させるものである。

【使用方法等】

(詳細は取扱説明書を参照すること)

1. 補聴器を充電する。
2. 補聴器の電源を入れる。
3. 補聴器を装用する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- (1) 幼児などの手の届かないところに保管してください。補聴器や電池を飲み込むと危険です。
- (2) 大きな音で聞き続けしないでください。さらに聞こえを悪くすることがあります。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがあります。
- (3) 他人に補聴器を貸さないでください。他人の耳を傷めることがあります。
- (4) 補聴器を使用する前、あるいは使用中に次の症状がある場合には、使用を中止して耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - ・ 耳漏が生じたとき。
 - ・ 耳鳴り治療以外の耳の治療が必要になったとき。
 - ・ 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
 - ・ 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき。
 - ・ 使用すると頭痛や疲れが生じるとき。
 - ・ 補聴器の外観、音質、音量等に異常を感じたとき。
 - ・ めまいが生じたとき。
- (5) 治療や検査の種類により補聴器に悪影響を与える場合があります（CTなどX線を使用する診断、マイクロ波治療器など電磁波を利用する機器、放射線による治療など）。医師に補聴器を外すかどうかお尋ねください。
- (6) 耳せん（ドームなど）を使う場合には、外れて耳の中に残るおそれがあるため、正しく取り付けてください。

＜相互作用＞

（他の医薬品・医療機器との併用に関すること）
【併用禁忌】

医薬品/医療機器の名称	核磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)
臨床症状・措置方法	補聴器を検査室に持ち込まないでください。
機序・危険因子	誘導起電力による局所的な発熱で火傷のおそれがあります。また、磁気により本製品がMRI装置に吸着されたり、故障する可能性があります。

＜不具合・有害事象＞ （重大な有害事象）

かゆみやかぶれ（体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合があります。皮膚に異常を感じたときは使用を中止し、専門医に相談してください。）

＜その他の注意＞

- (1) 固い床の上など、落とすと壊れやすい場所で補聴器のつけ外しをしないでください。
- (2) 内部を針など尖ったものでつかないでください。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

直射日光が当たる場所や高温・多湿の場所は避け、室温で保存すること。

＜耐用期間＞

本体：5年 [自己認証(当社データ)による]
※適正な使用環境と維持管理の基に、適切な取扱いで本来の用途に使用された場合、設計仕様書に記された機能および性能を維持し、使用することができる標準的な使用期間を意味する。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

使用後は、補聴器のお手入れをしてください。
保守部品の保管期間
：製造打ち切り後 5 年

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

シバントス株式会社
電話番号: 0800-888-0303

＜製造業者＞

Sivantos Pte. Ltd. (シンガポール)

このたびは Styletto X をお買い求め頂き、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

※この取扱説明書の内容は2021年1月のものです。製品の仕様、付属品、外観などは予告なく変更される場合があります。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

ご使用前に

■補聴器の使用、性能についての注意事項

- 補聴器は聴力低下を補う医療機器です。他の目的には使用しないでください。
- 補聴器は聞こえに合わせた調整をおこなう必要があります。
必ずご自分にあった聞こえに調整してください。調整には専門の知識を必要としますので、調整はお買い求めの販売店にご依頼ください。なお、この補聴器は、販売店の店頭における購入および当該販売店（または当該販売店の正式な委託を受けて補聴器の調整をおこなう者）による使用前の適切な調整を前提に製造・出荷されております。従って、通信販売などで本品を購入され、かつ適切な調整をおこなわずに本品を使用したことに起因してお客様に生じたいかなる事故もしくは被害も、当社は賠償・補償いたしかねますので、ご了承ください。
- 補聴器は小さすぎる声、遠くの声、周囲の雑音が大きいときなどは十分に聞き取る効果が発揮できないことがあります。
- 補聴器を使用しても聞こえが悪くなる前と同じ聞こえに戻るものではありません。また、聞こえには個人差があります。
- 耳鼻咽喉科医師の受診を勧められたときは、ぜひ受診しましょう。
- 聴力に変化があったり、使用する環境が変わったりすると、補聴器の再調整が必要になる場合がございます。年に一度は聴力測定を受けることをお勧めします。
- サウンドジェネレーター機能の使用には医師の処方が必要です。ご使用の際には必ず医師の指示に従ってください。

目 次

ご使用前に	4ページ
安全上のご注意 (必ずお守りください)	6ページ
防水性能について	12ページ
付属品の確認	14ページ
各部の名称	16ページ
スリーブ・ドームの取扱い	17ページ
装用の仕方	21ページ
操作の仕方	25ページ
充電の仕方	34ページ
アクセサリ	35ページ
補聴器に慣れるためのアドバイス	36ページ
故障かなと思われたときは	37ページ
お手入れの仕方	38ページ
補聴器の設定	40ページ
補聴器の保管	45ページ
技術資料	46ページ
アフターサービスについて	47ページ

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。



警告

この表示がある項目は、「人が死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示がある項目は、「人が傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁止

この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。

■より快適なご使用のための方法を説明しています。



よりよく補聴器を使用するためのアドバイスとヒントです。



形式やオプションによって異なる機能を示します。



お買い求めの販売店に、該当する機能にチェックを付けるようにご依頼ください。

⚠ 警告

■補聴器や付属品は飲み込むと窒息の危険を伴います。

- 小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。
- 小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って補聴器などを飲み込まないように、周囲の人が常に注意してください。

⊘ 禁止

■下記の項目に該当する場合は、補聴器を使用する前に耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。

- 耳を治療中のとき。
- 耳の手術を受けたとき。
- 耳の中に痛み、またはかゆみがあるとき。
- 最近3ヶ月以内に耳漏が生じたとき。
- 最近2ヶ月以内に聴力が低下したとき。
- 最近1ヶ月以内に急に耳鳴りが大きくなったとき。
- 耳垢、または異物の集積が明らかなとき。

■病院などで治療や検査を受けるときは…

- 治療や検査の種類により補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器をはずすかどうかお尋ねください。
- X線が照射されている場所や0.1T以上の強い磁場では、補聴器をはずしてください。
- MRI検査のときは補聴器を検査室に持ち込まないでください。事故や故障の原因になります。



⊘ 禁止

- 補聴器はご使用になる方に合わせた専用の調整がされていますので、自分の補聴器を他人に聞かせたり、他人の補聴器を聞いたりしないでください。正しく調整されていない補聴器は効果がないばかりか、耳を傷める恐れがあります。
- 補聴器による聴力低下を防ぐため次のこととお守りください。
 - 大きすぎる音を出さないでください。
 - 過度に騒々しいところでは音量を控えめにするか、長時間使用しないようにしてください。
- 補聴器は完全防水ではありません。水などに故意に濡らさないでください。
- 補聴器を分解したり、ご自分で修理や改造などをしたりしないでください。
- 充電式リチウムイオン電池を分解しないでください。
- 充電式リチウムイオン電池は補聴器から取外すことはできません。誤った使い方をすると爆発する危険があります。
- 補聴器の修理や充電式リチウムイオン電池の交換はメーカーがおこなう必要があります。そのため下記の症状があるときは、お買い求めの販売店から修理に出してください。
 - 充電式リチウムイオン電池の交換や補聴器の修理をご自分でおこなわないでください。
 - 充電が完了しているにもかかわらず、補聴器の性能が大幅に低下しているときは、補聴器を使用しないでください。
 - 充電式リチウムイオン電池が破裂したときは、可燃物から遠ざけてください。

⚠ 注意

- Styletto Xは、航空便で送付する際、特定の表示が必要になります。航空便ご利用になる際は、規制に従った表記をしてください。補聴器を装用して飛行機をご利用になる際は、表示などは必要ありません。
- 必ず専用の充電ケースを使用してください。
- 動作条件を守ってください。
「技術資料」を参照(46ページ)してください。
- 下記の項目に該当する場合は、補聴器の使用をすぐに中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けるか、販売店にご相談ください。
 - 耳漏が生じたとき。
 - 耳の治療が必要になったとき。
 - 耳鳴りが生じたとき。
 - 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
 - 耳の皮膚が赤くなったり、痛み、痒み、湿疹が生じたりしたとき。
 - 使用すると頭痛や疲れが生じたとき。
 - 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき。
- 引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、補聴器を使用しないでください。

△ 注意

■取扱いはいないに

- 補聴器は精密機器です。落したり、ぶつけたりしないでください。
- 汗、皮脂、耳垢などが補聴器内部に入ると、音が途切れたり、雑音が発生したり、故障する恐れがあります。ご使用の際は汗などが入り込まないように注意してください。また、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
- 化粧水、香水、ヘアスプレー、整髪料などを使用するときは必ず取りはずしてください。
- シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。
- 補聴器を電子レンジの中に入れてください。
- 補聴器とミニレシーバの接続部を引っ張らないでください。



■補聴器は高温や湿気をきらいます。

- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなどには置かないでください。
- お風呂やシャワーに入るときは補聴器を必ずはずしてください。
- 台所や浴室、洗面所など湿気のあるところに放置しないでください。
- 雨に濡らさないでください。

■もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

- 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干して修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、真水で洗った後、よく水を切り陰干して修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、補聴器を乾燥ケースで乾燥させてください。

注意

■電磁波が発生するところについて

- ラジオ・テレビの放送局、タクシー無線の近くや、すぐ近くで電子レンジ・IHクッキングヒーター、超音波洗浄機・超音波センサーなどを使用しているところだと、放送が聞こえたり、雑音が入ったりすることがあります。補聴器の故障ではありません。補聴器をとりはずすか、その場所から離れてください。

■指向性について

- 補聴器を指向性モードで使用すると、主に後方からの音を抑えます。そのため後方から近づく車両の音やクラクションなどが聞こえにくくなることがあります。

■携帯電話について

- 携帯電話を使用するときは、使用する携帯電話によっては補聴器に雑音が入ることがあります。その場合、携帯電話は使用しないようにお願いします。

■補聴器や付属品などがご不要になった場合

- ご不要になった補聴器およびその付属品は、自治体指定の方法で処分してください。

■補聴器を使用しないときは、

「お手入れの仕方」(38ページ)

「補聴器の保管」(45ページ)

「技術資料」(46ページ)を参照してください。

防水性能について

Styletto Xの防塵防水保護等級はIP68です。

これは「粉塵が中に入らない。」「一時的に一定水圧の条件に水没しても影響がない(水深 1 mに1時間浸かっても、浸水がないことを確認)。」「ことを意味します。

完全防水とは異なるので次の注意が必要です。

■保護等級に関わらず補聴器を液体に浸したり、洗ったりすることを推奨いたしません。

■Styletto X は、液体や湿気の多い状態にさらされることを前提として設計されてはおりません。

■完全防水(メンテナンスフリー)ではありません。

- 浸水状態や高温、低温、多湿の場所に放置しないでください。また使用しないでください。(お風呂・温泉、サウナ・ミストサウナ、スキー、岩盤浴、消防・調理・環境試験業務、ドライヤーで乾燥、冷蔵庫の中、コンロ・ストーブの脇など)
- 洗濯機、超音波洗浄機、薬剤(石鹼、洗剤など)で洗わないでください。
- 防水性能は紫外線や摩擦、薬剤などで経年劣化します。
- 化学薬品やその他の液体は付着させないでください。(日焼け止めローション、シェーブローション、整髪料、ヘアスプレー、育毛剤、化粧水、香水など)
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。マイクや音の出口などに砂が入り、音が小さくなったり歪んだりする原因となる恐れがあります。

-
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かい場所に補聴器を持ち込むときは、補聴器が常温になってから持ち込んでください。万一結露したときは、結露が取れるまで常温で放置してください。
 - 落下させたり、強い衝撃を与えたり、音の入口やレシーバなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれる場合があります。
 - ケースに劣化、破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、販売店までご連絡ください。
 - 補聴器は水に浮きません。
 - アクセサリ(リモコン類)は防水性能を有していません。水に濡れるような場所では、使用しないでください。

付属品の確認

ご使用になる前に、付属品が全て揃っていることを ☐ に ☒ を入れて確認してください。



クリックスリーブまたはクリックドーム※



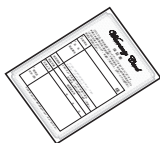
- ご注文時に選択されたタイプ、サイズになります。
- アクセサリで他のサイズもあります。
- イラストはクリックスリーブです。



マグネット付き掃除ブラシ
【1本】



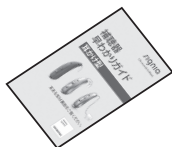
保証書【1部】※

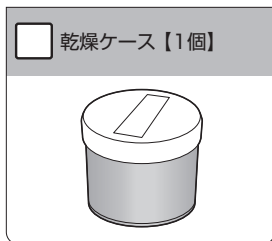


補聴器取扱説明書
(本書)【1部】



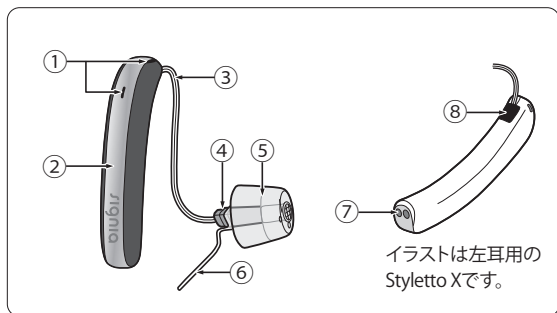
補聴器早わかりガイド
【1部】





※両耳でのご注文の場合は2個ずつ付属されます。
付属品は商品の仕様変更などに伴い変更になる場合やイラストと異なる場合がございます。

各部の名称



- ① 音の入口
- ② ケース
- ③ 導線チューブ
- ④ レシーバ(外装イヤホン)
- ⑤ クリックスリーブ/ドーム
- ⑥ ストッパー(コンチャロック) (別売)
- ⑦ 充電端子
- ⑧ 左右識別マーク(赤色=右耳用、青色=左耳用)

③④をまとめて「ミニレシーバ」と呼びます。

⑤のイラストはクリックスリーブです。

※スリーブ/ドームの詳しい形状は(42・43・44ページ)を参照してください。

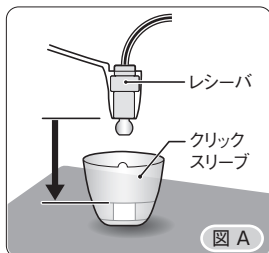
スリーブ・ドームの取扱い

スリーブ・ドームの詳細な形状は42・43・44ページを参照してください。

■クリックスリーブの取付け方法

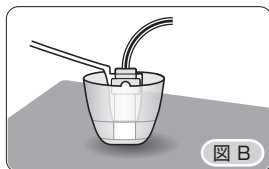
- ①クリックスリーブを逆さまに
机の上に置き上からレシーバ
をはめます。

(図A)



- ②パチッとハマって完了です。

(図B)



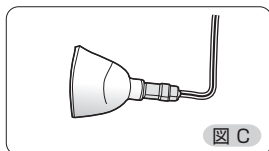
⚠ 注意

クリックスリーブは、レシーバの先端(ボール部)に完全にはめてください。

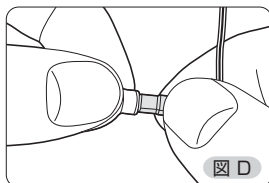
■クリックスリーブの取外し方法

クリックスリーブは消耗品です。汚れ、変色、損傷した場合は新しいものに交換してください。また、使用状況にもよりますが3ヶ月を目安に交換することをお勧めします。耳垢詰まりで音質が低減したり、シリコン樹脂が劣化して部品が損傷したりすることを予防できます。

- ①クリックスリーブを裏返しにします。(図C)



- ②レシーバ部分を押さえてクリックスリーブをレシーバから引き抜きます。(図D)



⚠ 注意

クリックスリーブを取外す際は、必ずレシーバ部分を押さえてください。導線チューブなどを押さえてクリックスリーブを取外そうとするとミニレシーバが破損する恐れがあります。

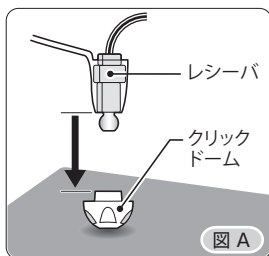
⚠ 注意

取外したクリックスリーブは、再使用しないでください。耳の中でクリックスリーブが外れる恐れがあります。

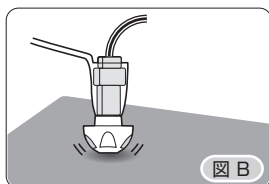
取付け/取外しが難しい場合は、お求めの販売店にご依頼ください。

■クリックドームの取付け方法

- ①クリックドームを逆さまに机の上に置き上からレシーバをはめます。(図A)



- ②パチッとハマって完了です。
(図B)



⚠ 注意

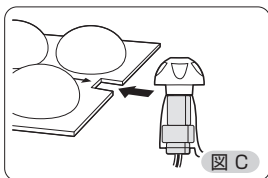
クリックドームは、レシーバの先端(ボール部)に完全にはめてください。

■クリックドームの取外し方法

クリックドームは消耗品です。汚れ、変色、損傷した場合は新しいものに交換してください。また、使用状況にもよりますが3ヶ月を目安に交換することをお勧めします。耳垢詰まりで音質が低減したり、シリコン樹脂が劣化して部品が損傷したりすることを予防できます。

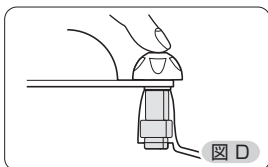
- ①交換用クリックドームパッケージ(別売)の下にある透明の切り欠き(青い矢印の所)に、レシーバ先端をはめます。

(図C)



- ②クリックドームからレシーバを引き抜きます。

(図D)



⚠ 注意

クリックドームを取外す際は、必ずレシーバ部分を押さえてください。導線チューブなどを押さえてクリックドームを取外そうとするとミニレシーバが破損する恐れがあります。

⚠ 注意

取外したクリックドームは、再使用しないでください。耳の中でクリックドームが外れる恐れがあります。

取付け/取外しが難しい場合は、お求めの販売店にご依頼ください。

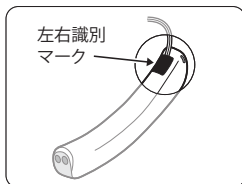
装用の仕方

■装用前に

補聴器は、左右のそれぞれの聴力に合わせて調整されています。

補聴器を装用する際は、左右を確認して装用してください。

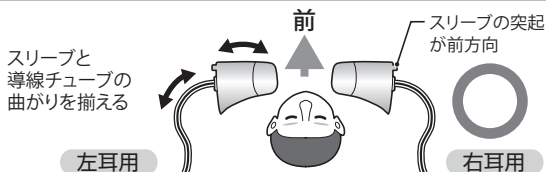
- 赤色＝右耳用補聴器
- 青色＝左耳用補聴器



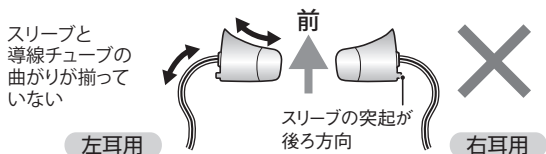
■クリックスリーブの場合

クリックスリーブは耳に入れる時に向きを確認する必要があります。クリックスリーブは、補聴器を装用したときにスリーブの突起が前の方に向きます。正しく取り付けると下図のようにスリーブの曲がり導線チューブの曲がりに沿うようになります。

【正しい位置】



【誤った位置】

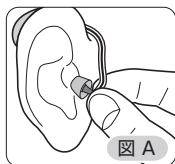


■補聴器のつけ方

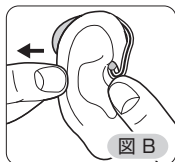
①クリックスリーブまたは、クリックドームがゆるんでいないことを確認します。

②補聴器を耳にかけます。

③図Aのようにミニレシーバのレシーバ部分を人差し指と親指でつまみ外耳道に挿入します。耳を後上方に引くと入れやすくなります。



④ミニレシーバのチューブの曲がり部分が耳と接するぐらいまで図Bを参考に人差し指で押し込んでください。



⑤図Cのようにストッパー（コンチャロック）※を耳のくぼみに這わせてください。



※ストッパー（コンチャロック）は別売です。

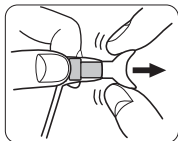
※耳の形状によりストッパーが耳のくぼみに入らない場合があります。その場合は、ミニレシーバからストッパーを取外してご使用ください。

⚠ 注意

ミニレシーバの導線チューブをつまんで外耳道に挿入しようとするとミニレシーバが破損する恐れがあります。

⚠ 注意

- ミニレシーバには必ずクリックスリーブ/クリックドームを使用してください。
- クリックスリーブ/クリックドームは消耗品です。汚れ、変色、損傷した場合は新しいものに交換してください。また、使用状況にもよりますが3ヶ月を目安に交換してください。耳垢詰まりで音質が低減したり、シリコン樹脂が劣化して部品が損傷したりすることを予防します。劣化した部品を使用すると耳の中に残ってしまい危険です。
- 補聴器の装用前に必ずクリックスリーブ/クリックドームを指でかるくしごいて簡単に外れないことを確認してください。(右図)
- レシーバにクリックスリーブ/クリックドームを取付けずに耳の中に入れないでください。
- レシーバを外耳道の奥深くまで無理に入れることは避けてください。
- 他人のクリックスリーブ/クリックドームは使用しないでください。

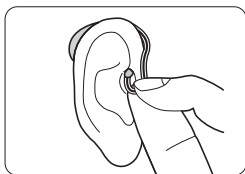


⚠ 注意

クリックスリーブ/クリックドームの材質は、シリコン樹脂を使用しています。万一、耳の穴の中にクリックスリーブ/クリックドームが残ってしまった場合、耳の穴の奥深く押し込まないように注意して、耳鼻咽喉科医師またはお求め販売店にご相談ください。

■補聴器のはずし方

- ①ミニレシーバのレシーバ部分を指でつまみます。
- ②ミニレシーバをゆっくり外耳道から取出します。
- ③補聴器を耳からはずします。



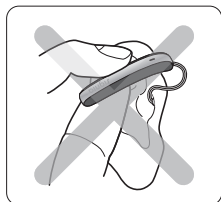
⚠ 注意

ミニレシーバの導線チューブをつまんで外耳道から取出そうとするとミニレシーバが破損する恐れがあります。

⚠ 注意


補聴器を引っ張ってミニレシーバを外耳道から抜き出さないでください。

無理に抜き出すと外耳道を傷つけたり、補聴器やミニレシーバを破損する可能性があります。



操作の仕方

■電源の入れ方と切り方

 補聴器の電源が入るとメロディーが流れてお知らせします。

電源を入れる(オン)：充電ケースから補聴器を取出してください。

電源を切る(オフ)：充電ケースに補聴器を入れてください。


※いずれの場合にも充電ケースの電源がオンになっている必要があります。充電ケースがオフの場合、補聴器を抜き差ししても補聴器の電源はオン/オフしません。詳しくは充電ケースの取扱説明書を参照ください。

電源を切った(オフ)：充電ケースに補聴器を入れた後に充電ケースのまま充電ケースから取出す
スのボタンを長押しして充電ケースの電源を切ります。これで補聴器は電源オフのまま取出せます。

■スリープモード(ミュート)について

別売のリモコンまたはスマートフォンアプリを利用して補聴器をスリープモード(ミュート)にできます。

ミュートを解除すると、ミュートになる前の音量とプログラム設定に戻ります。

-  ●ミュートは、補聴器を待機状態にするため、待機電力を消費します。
- ミュートが設定・解除されるとお知らせ音でお知らせします。(電源が入る際のメロディとは異なります)。
- ミュートについてはリモコンの取扱説明書を参照してください。

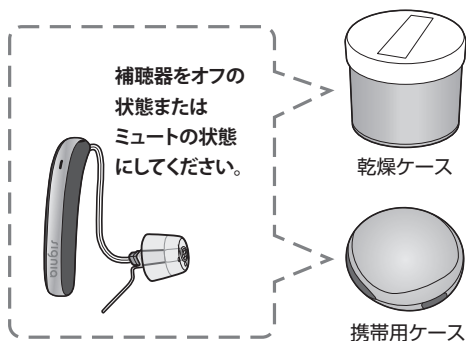
ミュートにした後、リモコンやスマートフォンが手元に無く、ミュートを解除して電源オン状態に戻せない場合は、補聴器を充電ケースに入れて電源をお切りください。10秒程度経って補聴器を充電ケースから出せば電源をオンの状態に戻せます。

①【補聴器を乾燥ケース、携帯用ケース(別売)に入れる場合】

充電ケース以外のケースに補聴器を収納する場合、補聴器の電源をオフにしないとハウリング(ピーピー音)してしまいます。

このような場合は、補聴器をオフの状態、またはミュートの状態にしてからケースに収納してください。

電源のオフ、または、ミュートにする方法は、前のページをご覧ください。



■プログラム（聞こえ）の選択

（ご使用の機能にチェック ☒ を入れてください。）

補聴器には、聞こえの設定を最大6つ※保存することができ、聞こえの状況や周囲の環境に合わせて設定を変更することができます。

補聴器の電源を入れると、常にプログラム1が呼び出されます。

※最大プログラム数は、クラスにより異なります。（41ページ参照）



- プログラムの設定は、ご要望に合わせて調整できます。
- 【プログラムの選択】機能を無効にすることもできます。
- プログラムを切り換えたとき、お知らせ音でお知らせできます。

お求めの販売店にて変更することができます。



リモコン（別売）を利用して

リモコンの取扱説明書をご覧ください。



スマートフォンアプリを利用して

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のプログラムの選択を操作できます。

■音量の調節

(ご使用の機能にチェック ☒ を入れてください)

この補聴器の音量はお客様の聴力に適した音量に自動的に調節されます。

手動で補聴器の音量を調節することもできます。



- 音量変化幅の変更、または調節を停止することができません。
- 音量を調節したとき、お知らせ音でお知らせすることができます。

お求めの販売店にご依頼ください。



自動調節

補聴器の音量は自動的に調節されます。



注意

音が大きすぎる、小さすぎると感じるときは再調整が必要です。お求めの販売店にご依頼ください。



リモコン (別売) を利用して

リモコンの取扱説明書をご覧ください。



スマートフォンアプリを利用して

弊社のスマートフォンアプリで補聴器の音量を調節することができます。

■サウンドバランスの調節

補聴器の簡易的な音質を調節することができます。

☐ スマートフォンアプリを利用して

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のサウンドバランスを操作できます。



- サウンドバランスの変化幅を変更することができます。
 - 【サウンドバランスの調節】機能を無効にすることもできます。
- 【サウンドバランスの調節】機能の設定は、お求めの販売店にご依頼ください。

■マニュアル指向性(7X、5Xのみ)

マニュアル指向性は、目の前にいる人の話に集中したいときや周囲の音を聞きたいときに聞こえの範囲をご自分で選択することができます。

☐ スマートフォンアプリを利用して

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のマニュアル指向性を操作できます。



- マニュアル指向性を使用するには、両耳に【マニュアル指向性の選択】機能に対応した補聴器を装用する必要があります。
 - マニュアル指向性は、プログラム1でのみ動作します。
 - マニュアル指向性を使い終わったら、指向性自動モードに戻してください。
- 【マニュアル指向性】の設定は、お求めの販売店にご相談ください。

■ ツインフォン

同じクラスのStyletto Xを両耳に装用しているとき、電話の音声を両耳で聞くことができます。

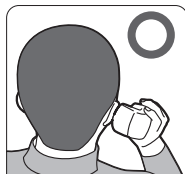
① 【ツインフォン】の機能、専用のプログラム設定については、お求めの販売店にご相談ください。

☐ リモコン(別売)を利用して

ツインフォンの設定をしているプログラムに切替えます。

上手な受話器の持ち方

受話器の向きは、耳の真横から補聴器にかぶせるように持ちます。



受話器を横から当てる



前から当てる



後ろから当てる

⚠ 注意

ツインフォンは、受話器を当てる補聴器を設定する必要があります。設定していない逆の補聴器に受話器を当ててもツインフォンは機能いたしません。

■e2eワイヤレス通信

ワイヤレス対応補聴器を両耳に装用して、一方の補聴器を操作（音量の調節、音質の調節など）すると、もう一方の補聴器も同じように調節されます。

- e2eワイヤレス通信の機能については、お求めの販売店にご相談ください。
- e2eワイヤレス通信の機能を無効にすることもできます。お求めの販売店にご依頼ください。

⚠ 注意

e2eワイヤレス通信の機能は、電子レンジ・IHクッキングヒーター・パソコン・プラズマテレビ・高圧線・蛍光灯などからの電磁波の影響を受ける場合があります。その場合は、電磁波の発生源から離れてください。


■電源の遅延動作

- 補聴器の電源を入れてから時間（6秒、12秒、18秒）をおいて、音を出すことができます
- この機能を使用すればハウリング（ピーピー音）を心配することなく補聴器を耳に装用することができます。

- 電源オンのお知らせ音は、補聴器の電源を入れたときにメロディが流れ、設定時間を経過してから周囲の音が聞こえます。
- 電源の遅延動作の設定は無効にすることもできます。遅延動作の設定は、お求めの販売店にご依頼ください。

■ストリーミング

Bluetoothペアリングをするとダイレクト通信でテレビの音声や音楽を楽しめます。

 補聴器とBluetooth機器とのペアリングについては、お求めの販売店にご依頼ください。

☐ スマートフォンアプリを利用して

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のストリーミングを操作できます。

■フライトモード

Bluetooth機能の使用が禁止されている場所（一部の飛行機など）ではフライトモードを有効にしてください。補聴器のBluetooth機能が停止します。

補聴器はBluetooth機能なしでも動作しますがスマートフォンでの通話やオーディオストリーミングなどの機能は使用できなくなります。

☐ スマートフォンアプリを利用して

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のフライトモードを操作できます。

■iPhone機能使い方

この補聴器はiPhoneに対応した補聴器です。iPhoneから直接電話を受けたり、音楽を聞いたりすることができます。

スマートフォンアプリを利用すると補聴器を操作することができます。

■スマートフォンとマイコントロールアプリの対応状況

(2021年1月現在)



使用できる端末・OSには制限があり、アプリのバージョンにより変化します。アプリストアでお確かめください。

iPhone、iPad、iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Android は Google LLC の商標です。

Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Sivantos はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

充電の仕方

■補聴器の充電は専用の充電ケースをご使用ください。充電方法は充電ケースの取扱説明書をご覧ください。

■充電ケースの蓋をあけ、補聴器の左右を確認して入れます。(下図) 詳しくは充電ケースの取扱説明書を参照にしてください。

※ストッパー(コンチャロック)やクリックモールドを使用していると補聴器が充電ケースに入らないことがあります。そのような時は、ストッパー(コンチャロック)やクリックモールドを外してください。



■充電電池の残量が低下したとき

充電電池の残量が低下してくると補聴器から、まず20分(標準の設定)ごとに音を出してお知らせし、次に3分(標準の設定)ごとに音を出してお知らせします。20分間隔のお知らせ音が鳴り始めてから、補聴器の設定、使用方法によりますが、およそ1~2時間で補聴器は動作を停止します。また、3分間隔のお知らせ音は充電電池の残量が無くなる直前のため、なるべく早く補聴器を充電してください。

アクセサリ

■リモコン(別売)

☐ miniPocket

補聴器のプログラムの選択、音量の調節を手元でおこなうことができます。詳しい情報と操作方法は、お求めの販売店に相談するか、リモコンの取扱説明書をご確認ください。



miniPocket

i 他の人のリモコンで補聴器の設定が変わってしまう場合は、お求めの販売店にご相談ください。

補聴器に慣れるためのアドバイス

補聴器に慣れる必要があります。いろいろな場所で聞いてみましょう。

- ☐ 静かな部屋で使用して、補聴器をつけることと音に慣れてください。新聞や本などを声を出して読んで、自分の声に違和感がなくなるまで、自分の声を聴く練習をします。



- ☐ 静かな部屋で1人の身近な人と話をする練習をします。



- ☐ 4～5人の人たちの会話を聞き、どの人が話をしているのか聞き分ける練習をします。



- ☐ 単に聞くだけではなく“聞こう”とする意欲が大切です。



- ☐ 戸外で、いろいろな音を聞いて、何の音が聞こえるか練習します。



補聴器は初回の調整だけでは完了しません。

気になる点があれば、お求めの販売店に相談しましょう。

故障かなと思われたときは

補聴器の聞こえ方が悪くなったときは、次の要領でお調べください。

ステップ 1

充電電池が消耗していませんか？

はい

補聴器を充電してください(34ページ参照)。

いいえ

ステップ 2

補聴器が汗や水分に濡れましたか？

はい

補聴器を乾燥させてください(38ページ参照)。

いいえ

ステップ 3

クリックスリーブ/
クリックドームが汚れていませんか？

はい

交換もしくは掃除してください(17・18・19・20
39ページ参照)。

いいえ

ステップ 4

クリックスリーブ/
クリックドームが正しく
耳に入っていますか？

いいえ

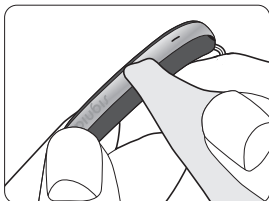
正しく耳に入れ直してください(21・22ページ参照)。

はい

お求めの販売店に修理をご依頼ください。

お手入れの仕方

- 補聴器は常に清潔にしておいてください。
- 補聴器のお手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。汚れがひどいときは、真水を湿らせた柔らかい布で汚れを落とし、乾拭きしてください。



⚠ 注意

- 補聴器を水で洗ったり、水に浸したりしないでください。
 - お手入れ中に、補聴器に強い力を加えないでください。
-
- ご使用後は、補聴器を乾いた布で拭いてください。(特に梅雨、夏場は水分や汗が補聴器の中に入りやすくなります。) 補聴器を乾燥ケースに入れる場合、補聴器の電源をオフの状態にするかミュートの状態にしてください。
- 乾燥ケースの中に入れてから、蓋をしっかりと閉めてください。蓋が閉まっていないと乾燥効果を十分に得られません。



- ❶ 乾燥剤の色が白く変わっている場合、乾燥効果を十分に得られません。
- その場合、新しい詰め替え用に交換してください。
- 湿気の状態にもよりますが乾燥剤は3ヶ月を目安に交換してください(梅雨、夏季は1ヶ月が目安です)。

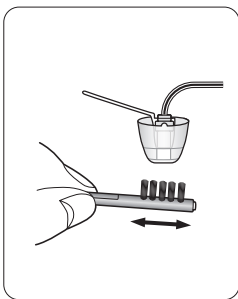
- クリックスリーブ/クリックドームは常に清潔に保ちましょう。
- 毎日ご使用後汚れをクリーニングするようお勧めします。

■掃除の仕方

補聴器に付属しているブラシをお使いください。

耳垢が中に入らないようにブラシを上向き、レシーバを下向きにして掃除します。

クリックスリーブ/クリックドームをご使用の場合は、掃除が終わったら必ずクリックスリーブ/クリックドームの取付けを確認してください。もし緩んでいたら取外して、新品に交換してください。



図はクリックスリーブです

⚠ 注意

- クリックスリーブ/クリックドームは消耗品です。
取外したクリックスリーブ/クリックドームは決して再利用しないで捨ててください。
- 耳垢がクリックスリーブ/クリックドームを越えてレシーバに詰まったらお求めの販売店にご相談ください。
レシーバ先端の耳垢ガードを交換いたします。

補聴器の設定

お求めの販売店で、補聴器の仕様や補聴器に設定されているプログラムを下記の表に記入してもらってください。

(☐にチェックを☒入れてください)

クリックスリーブなどのご購入の際や環境プログラムをどのようなときに選択すればよいのかを判断するのにご利用ください。

補 聴 器				
クラス	<input type="checkbox"/> 7X	<input type="checkbox"/> 5X	<input type="checkbox"/> 3X	
	<input type="checkbox"/> 2X	<input type="checkbox"/> 1X		
電源の遅延機能	<input type="checkbox"/> 18秒	<input type="checkbox"/> 12秒	<input type="checkbox"/> 6秒	<input type="checkbox"/> 無効
電池消耗時の お知らせ音の 間隔※	<input type="checkbox"/> 1分 (15分)	<input type="checkbox"/> 3分 (20分)	<input type="checkbox"/> 5分 (25分)	<input type="checkbox"/> 7分 (30分)

※()は最初に鳴り始めるお知らせ音の間隔です。

お知らせ音	
音の種類	<input type="checkbox"/> メロディ <input type="checkbox"/> 信号音
環境プログラムの 切り替え	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効
音量調節の操作	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効
音量調節の限界	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効
音量調節の 開始位置	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効
電池残量の低下	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効
Bluetooth	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効

環境プログラム（聞こえ）の設定

プログラム番号	プログラム内容・使用環境
1	
2	
3	
4	
5※1	
6※1	

これら設定の変更は、お求めの販売店にご相談ください。

※1 7X、5X、3Xのみ

リモコン

形 式



miniPocket

お求めの販売店に、ご使用中のクリックスリーブ/クリックスドームに
チェックを入れてもらってください。

(☐にチェック☒を入れてください)

● クリックスリーブ

☐ クリックスリーブ **XS**
(穴あり Vented)
4+10mm



☐ クリックスリーブ **S**
(穴あり Vented)
7+12mm



☐ クリックスリーブ **XS**
(穴なし Closed)
4+10mm



☐ クリックスリーブ **S**
(穴なし Closed)
7+12mm

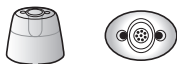


● クリックスリーブ

☐ クリックスリーブ **M**
(穴あり Vented)
9+14mm



☐ クリックスリーブ **L**
(穴あり Vented)
11+16mm











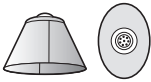
☐ クリックスリーブ **M**
(穴なし Closed)
9+14mm



☐ クリックスリーブ **L**
(穴なし Closed)
11+16mm



● クリックドーム

<input type="checkbox"/> クリックドーム 4mm (オープン)	<input type="checkbox"/> クリックドーム 8mm (オープン)	<input type="checkbox"/> クリックドーム 10mm (オープン)
		
<input type="checkbox"/> クリックドーム 4mm (クローズ)	<input type="checkbox"/> クリックドーム 8mm (クローズ)	<input type="checkbox"/> クリックドーム 10mm (クローズ)
		
<input type="checkbox"/> クリックダブル ドーム 8+12mm	<input type="checkbox"/> クリックダブル ドーム 10+12mm	<input type="checkbox"/> チューリップ ドーム 8+12mm
		

補聴器の保管

■短期間の保管(1週間程度)

充電ケースに補聴器を入れてください。

リモコンやスマートフォンアプリを使って、補聴器をミュートにした場合は、補聴器の電源は切れません。ミュート状態では待機電力を消費します。

■長期間の保管(月単位)

最初に補聴器を完全に充電してください。充電が完了したら充電ケースの電源をお切りください。

注意

充電池の過放電を避けるため、仮に補聴器をご使用なさらなくても満充電にしてから、少なくとも6カ月以内に補聴器を再充電してください。充電池が過放電の状態になると充電することができなくなり、充電池を交換することになります。

保管条件は、「動作、保管と輸送について」(46ページ)を参照してください。

技術資料

■動作、保管と輸送について



補聴器をご使用する際は下記の条件を確認してください。

	動作中	充電中
温度	0～50℃	10～35℃
湿度	5～93%	20～75%

長期間の保管や輸送をする際は下記の環境を保ってください。
保管する際は、補聴器のクリーニングをして、よく乾燥させてから保管してください。

	保管時	輸送時
温度	10～40℃	-20～60℃
湿度	10～80%	5～90%

●技術基準適合証明

形式：Styletto X
  202-LSG009

分解、改造すると電波法に抵触する恐れがあります。

●充電時間について

急速充電30分で約5時間、通常フル充電4時間で約19時間ご使用になれます。

(充電時間は、充電池の充電残量などにより変わります。
使用時間は、補聴器の設定などにより変わります。)

アフターサービスについて

■保証書（別に添付してあります。）

保証書には必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

■保証期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有料修理になります。

クリックモールドの再作保証は製造日より120日です。

■保証期間経過後の修理について

お求めの販売店または弊社にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■部品の保有期間

この補聴器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。（部品の供給状況により、短くなる場合がございます。）

■その他のお問い合わせは

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問合せください。

製造販売業者：シバントス株式会社

住 所：〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7-10-1
三機大和ビル 6F

TEL 0800-888-0303 FAX 0800-888-4133

※フリーコールにつながらない場合は、下記番号まで
お問合せください。

TEL 046-289-0303 FAX 046-407-1133

Made for

 iPhone | iPad | iPod



* 1 0 9 8 1 6 5 1 *

キ-10981651/Rev.B 2021.1